

お客様とともに新たな未来を創造し、 持続可能な社会の実現に貢献する

平素より格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

JECCは1961年、日本のコンピュータ産業の発展を支えるという使命のもと、国内主要コンピュータ・メーカー6社の共同出資により設立されました。コンピュータがまだ広く普及していなかった黎明期から、私たちはITとファイナンスを融合した独自の事業モデルを通じ、レンタル、リース、ファイナンスを中核とするサービスの提供により、企業や社会の情報化を支え、日本のIT社会の発展とともに歩んでまいりました。

創業以来培ってきたITベンダーとの強固な信頼関係、高度な専門性、そして安定した経営基盤は、JECCグループの揺るぎない財産です。私たちは時代ごとに生まれる課題と真摯に向き合い、近年では「水道標準プラットフォーム」をはじめとする重要インフラのデジタル化を支えるなど、お客様の挑戦と社会基盤を支える存在であり続けることを使命としています。

今、世界は大きな変革の時代を迎えています。デジタル技術の急速な進化、AIの普及、地政学的リスクの高まり、人口構造の変化など、社会や産業の基盤そのものがかつてないスピードで変容しています。企業や社会が直面する課題はより複雑さを増し、持続的な成長の実現には従来の発想を超えた変革が求められています。

こうした時代だからこそ、JECCグループが果たすべき役割は一層大きくなっていると考えています。私たちはこれまで培ってきた強みを礎に、新たな価値の創造に挑戦してまいります。デバイスマネージドサービス（DMS）の拡充をはじめ、国家安全保障や社会インフラ分野における官民連携の推進、さらにはAI・データ活用的高度化やデジタル人材の育成などを通じて、お客様の事業成長と地域・社会の持続的な発展に貢献してまいります。

また、サステナビリティ経営を根幹に据え、社会課題の解決と企業成長の両立を追求するとともに、長年にわたり築き上げてきた強固な経営基盤、高水準の情報セキュリティ体制を土台に、あらゆるステークホルダーの皆さまから信頼され、選ばれ続ける企業を目指していきます。

JECCグループは、変化の時代においても揺るがぬ使命のもと、すべての価値創造の原動力となる社員一人ひとりの挑戦と成長を支え、誰もが能力を最大限に発揮できる環境づくりを通じて、持続的な企業価値の向上に努めていきます。そして、お客様とともに新たな未来を創造し、地域や社会、そして未来を担う世代へ価値をつなぐことで、豊かな持続可能社会の実現に貢献してまいります。

今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



取締役社長

横尾 英博

(2026年6月29日就任)